科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AN309／文学講義　109 (Lectures on Literature 109)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	日独比較文化		
担当者名 (Instructor)	美留町　義雄(BIRUMACHI YOSHIO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	GRL3800	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

・「個人」や「自然」、あるいは、「愛」と「性」、そして「自由」など、近代という時代を標榜するタームが、いかに成立したのか理解できるようになる。
・ドイツをはじめとするヨーロッパ文化の諸影響を理解し、日本の文化を相対的に把握できるようになる。
・ゲーテをはじめとするドイツ文学、および、夏目漱石や森鴎外等の日本文学を、近代の精神史の中で理解できるようになる。

This course aims to (1) explain how modern terms and conceptions such as “individualism,” “nature,” “love,” “life,” and “freedom” have been established and (2) acquire knowledge about German and Japanese literature, focusing on works of Johann Wolfgang Goethe, Natsume Soseki, and Mori Ogai in the context of the modern philosophical tradition.

授業の内容(Course Contents)

この講義のテーマは、「文化論から読み解く文学作品」です。日本とドイツの近・現代文学や思想、さらには漫画やアニメなどのサブ・カルチャーをも題材にして、それらを、自然、愛(性)、時間、身体、交通、メディア、ファッション等、さまざまな文化的視点から、読み解いて行く予定です。特に、「都市と文学」に重点を置き、都市という人工的な環境の中で生き始めた人間たちの姿を、生活様式の近代化のプロセスのうちに探ってゆきます。講義では、ドイツと日本の比較の他に、こうした「前近代」と「近代以降」の価値観の転換という問題に繰り返し触れることになるでしょう。個々の授業内容については、「授業計画」を参照して下さい。

This course introduces Japanese and German modern and contemporary literature and thought, as well as with manga and anime, which are interpreted from various cultural perspectives such as nature, gender, time, media, and fashion.

授業計画(Course Schedule)

1. オリエンテーション　～近代とそれ以前
2. 生の発見　～「メメント・モリ」からゲーテへ
3. 自然の発見Ⅰ　～『ハイジ』をめぐって
4. 自然の発見Ⅱ　～日本文学における「風景」
5. 女性の発見　～『人形の家』から『青鞜』へ
6. セクシュアリティについてⅠ　～「恋」から「愛」の変容
7. セクシュアリティについてⅡ　～同性愛と文学
8. 時間の発見Ⅰ　～「タイム・イズ・マネー」と漱石の『猫』
9. 時間の発見Ⅱ　～M.エンデ『モモ』を読む
10. 子どもの発見Ⅰ　～絵画、文学、子守歌
11. 子どもの発見Ⅱ　～『グリム童話』の問題性
12. 交通機関と文学Ⅰ　～鷗外のベルリン
13. 交通機関と文学Ⅱ　～『三四郎』の東京
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

・指定された文献、映像資料は、あらかじめ講読、視聴しておくこと。
・各自の関心に応じて、授業中に紹介された文献、資料を読み、期末レポート作成に臨むこと。

成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%)/毎回の授業におけるミニレポート(40%)
15 分以上の遅刻・早退は欠席扱いとし、欠席 3 回以上は単位を取得できない。

テキスト(Textbooks)

テキストに関しては、教員が作成したパワーポイントを毎回視聴します。

参考文献（Readings）

1. 柴田翔、2019、『詩に映るゲーテの生涯』、鳥影社 (ISBN:4862657265)
2. 小泉武栄、2005、『登山の誕生』、中公新書 (ISBN:4121015924)
3. 木村敏、2008、『自分ということ』、ちくま学芸文庫 (ISBN:4480091440)
4. 柄谷行人、2009、『日本近代文学の起源』、講談社文芸文庫 (ISBN:4062900416)
5. 溝口彰子ほか、2015、『BL 進化論』、太田出版 (ISBN:4778314417)
6. フィリップ・アリエス、1980、『〈子供〉の誕生』、みすず書房 (ISBN:4622018322)
7. ゲルハルト・ロッスム、1999、『時間の歴史』、大月書店 (ISBN:4272510053)

その他（HP 等）（Others(e.g.HP)）

講義科目ですが、受講生の意見等を聞きながら、双方向の授業運営を目指します。

注意事項（Notice）